

## ●リハビリサポートゆうらいふ 「リハビリデイ」



リハビリサポートゆうらいふの「リハビリデイ」は、健康に今の生活を続けられるよう、マシン運動をはじめとした様々なリハビリプログラムを用意しています。それぞれの身体の状態に合った運動を、自分で選んでいただき、生活に必要な力を維持、向上していけるようお手伝いさせていただきたいと思っています。また、趣味活動など、やってみたいこと、興味のあることにどんどんチャレンジして頂けるよう、一緒に楽しみながら活動できる場にしていただけると考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

管理者 河辺 恭子

## ●リハビリサポートすいれん 「ゆったりデイ」



リハビリサポートすいれんでは、昨年12月から定員8名の「ゆったりデイ」を開始しました。利用者様おひとりおひとりの意思・選択を尊重し、状態に合わせたサービスを提供いたしております。

また、書道、絵手紙、手芸、楽器の演奏、マージャン等ボランティアの方々にご協力いただき、多彩で幅広い活動も行っています。

「すいれんに来てよかった」とより多くのご利用者様に満足いただけるように精進してまいります。ご見学はいつでもお受けしております。どうぞよろしくお願いいたします。

管理者 増山 裕喜子

## ゆうらいふ吉身 参加お待ちしております！ 1月イベントのお知らせ

- 1/11 (木) AM アロマオイルハンドマッサージ教室
  - 1/12 (金) PM 医療とのかかわり方講座 (山田亘宏)
  - 1/16 (火) PM 生活習慣病の予防講座
  - 1/17 (水) AM 誰でもできるヨガ教室
  - 1/18 (木) PM お喋りロボットレクリエーション体験
  - 1/19 (金) AM 「貯筋」で健康寿命を伸ばしましょう！
  - 1/22 (月) PM フェルトでお菓子づくり (手芸)
  - 1/23 (火) PM 女性のためのエクササイズ
  - 1/24 (水) PM ペーパーアクセサリーづくり (手芸)
  - 1/25 (木) AM ダンスエクササイズ「マイ体操」
  - 1/26 (金) PM 医療と認知症について講座 (山田亘宏)
  - 1/27 (土) AM 親子で作るバレンタインのお菓子
- 詳細はお電話にて、お気軽にお問い合わせください。  
TEL: 077-598-5035

## ◆◆◆ 学会参加報告 ◆◆◆

### ◆在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク 第23回全国の集い in はちのへ2017 (10/8,9)



ケアマネより「高齢者本人の望む最後が叶えられるために」のテーマで深田知洋江、花梨より「認知症を発症した利用者の思いを傾聴する試みからの気づき」のテーマで江川萌美の二人が発表し、各交流部会で優秀賞をダブル受賞しました。

### ◆特定非営利活動法人福祉フォーラム・ジャパン 全国フォーラム2017 (10/22)

『地域で支える生・老・病・死』をテーマに開催されたフォーラムの分科会にて、若山晃理学療法士が「地域福祉の国・デンマークの高齢者ケア～「世界一幸せな国」から学ぶこと～」を発表し、好評を得ました。

### ◆認知症にかかる医療と介護の滋賀県大会 (10/17)

ポスター発表第3部において、「通所介護における自己選択のあり方～認知症利用者への適切な自己選択の方法を探る～」をテーマに剣熊恵亮が発表しました。多くの方に参加いただくことができました。



## 新スタッフのご紹介

★ 駒井 千亜紀 保育所かりん	★ 坂井 愛弓 ナースステーション
★ 勝見 寛子 小規模多機能 花梨	★ 奥野 里美 グループホーム すいれん
★ 加藤 真理子 ヘルパーステーション	★ 中島 茂 リハビリサポート ゆうらいふ
★ 中北 美樹 リハビリサポートすいれん	★ 小濱 美知子 リハビリサポートゆうらいふ

特定非営利活動法人ゆうらいふ  
事務局/担当: 西村  
守山市立田町 1231-4  
TEL: 077-585-4070  
【Web】 <http://www.youlife.ne.jp>  
【メール】 [info@youlife.ne.jp](mailto:info@youlife.ne.jp)

ゆうらいふ ● デイサービス ● 福祉用具販売 ● 研修事業 ● 事務局  
〒524-0214 守山市立田町 1231-4 ☎ 077-585-4070

すいれん ● 居宅支援事業所 ● グループホーム ● デイサービス  
〒524-0001 守山市川田町 1541-4 ☎ 077-581-4606

かりん 花梨 ● 小規模多機能型居宅介護事業所 ● グループホーム ● 事業所内保育所 (認可)  
● ナースステーション ● ヘルパーステーション ● 定期巡回・随時訪問型訪問介護看護  
〒524-0214 守山市立田町 4135-1 ☎ 077-599-0531

# ゆうらいふ通信

平成30年1月発行



新年あけましておめでとうございます  
今年もよろしくお願い申し上げます。  
吉身会館近くに「ゆうらいふ吉身」を開  
いたしました。1月は、子育てママが親子  
で楽しめる企画や、健康に気を付けてい  
る方にぴったりの企画など教室を多数開催  
します。ぜひお立ち寄りください。(裏面)

## トピックス

ゆうらいふの取り組みや、  
各事業所の活動、介護の情報  
など配信中です！



- 新年のごあいさつ
- リハビリデイ・ゆったりデイのご案内
- お知らせ
- 学会参加報告
- 新スタッフのご紹介 など

# 新年のごあいさつ

理事長 山田 亘宏



利用者の皆様、地域の皆様、新年明けましておめでとうございます。

今年は3年に一度の介護保険制度の改正が行われます。一連の報道を見ると、どうも国の方向はふくらみ続ける保険費用の抑制に重点が移り、高齢者の生活の質の維持・改善や介護予防には目を向けられないように感じます。いわゆる、総合事業もその一環です。

国は「社会全体で、自立の支援」から「自己責任」、「家族介護」、「地域ぐるみ」にシフトし、要介護者には「自分たちで何とかしなさい」と言っているように想われます。したがって、市町村により、地域により、高齢者の住みやすさに違いが生じてくることは避けられないでしょう。「神は自ら助けを求めざるものを助ける」でしょうか？

このような中、ゆうらいふは軸足を変えず「地域づくり」、「地域で最後まで」、「自立の支援」を合い言葉に、新規事業も視野に入れながら進んで参りますので、今年もご利用、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

専務理事 地域交流部長 山田 登喜子



原稿 未

常務理事 事務局 長 西村 友孝



今年は、6年毎の介護・医療・障害の同時改正の年です。介護では、3年に1度の制度改革になり、3年間行ってきたサービス、今後必要とされるサービスが整理されます。その中、「共生型サービス」というものが、新たに始まります。これは、原則、65歳以上は介護保険サービス利用が優先されてきましたが、障害福祉サービスを利用する65歳以上の方でも、今までと同じようなサービス提供を受けられる制度になります。逆も同じで、障害を持った方で、65歳にならないと利用できないサービスも受けることができるようになります。ゆうらいふでは、障害を持って今までのように在宅生活ができるよう支援することを目的としていることから、今年は、こういった制度を活用し、多様なサービス提供で生活のサポートが行えるよう取り組んでいきたいです。

ゆうらいふ 居宅介護支援事業所 長 矢原 生子



制度改正により介護サービス利用がますます厳しくなりそうですが、今年度もゆうらいふケアマネジャーは「自立支援」「自己選択」「自己決定」を柱に本人・家族・地域でできない事は、医療・社会保障制度や民法を活用し、一緒に知恵と工夫を重ね、「最期の時まで地域で暮らせる」ライフマネジメントの「要」となるよう益々努力してまいります。

総合事業の関係で昨年11月に事務所を事務局のある立田に再移転致しました。地域の皆様、今年度もどうぞよろしくお願い致します。

ゆうらいふ 副部長 リハビリサポートゆうらいふ 所長 津田 征志



「屋外のリハビリ始めました」一施設の隣にグランドゴルフ場と菜園をつくりました。マシンを使用したリハビリもおススメですが、「おもしろい！」と思う活動こそ、心と身体のリハビリに最適だと利用者の皆様から教わりました。映画のワンシーンのように、芝生の上で音楽を流し体操をしたり、グランドゴルフにカフェ、菜園などを計画しております。また、地域の小さな資源のひとつとしてグランドゴルフ場が活用できるように、活動してまいりたいと思います。



花梨 部長 深田 知洋江



「認知症になっても自分らしく、最期まで自宅で」に寄り添うサービスとして、小規模多機能とグループホームがあります。加齢と共に老いてゆき、病気の進行により今まで出来ていたことが出来なくなってくる・・・そんな状況でも少しでも安全に生活が継続でき、楽しく過ごして頂ける様、職員一人一人試行錯誤しながらサービスの提供に努めていきます。そして、利用者様の思いを傾聴する取り組みを続け、ご家族と一緒に考えていけたらと思います。

ぐるーぷほーむ花梨 所長 下野 達郎



今年でぐるーぷほーむ花梨は、6年目を迎えます。利用者の平均年齢は90歳を越え、めでたく100歳を迎えられた方もいらっしゃいます。

利用者の“その人らしさ”を大切に今年も医療との連携を深め、本人・家族の希望により“安心して本人らしく過ごせるサービス”を目指し、質の向上に努めてまいります。

花梨 副部長 小規模多機能型居宅介護事業所花梨 所長 石原 健司



小規模多機能型サービス花梨は、開所して丸5年が過ぎました。利用者・ご家族や地域の方々と一緒に過ごす機会として「どこでもサロン」「夏祭り」「おでんパーティー」などを開催し、共に過ごせた事を嬉しく思います。今年もまた、家族や地域の方々が気楽に立ち寄れる「家+もう一つの“安心我が家”」を目指してまいります。

ゆうらいふ 居宅介護支援事業所 長 矢原 生子



保育所かりんではおじいちゃんおばあちゃんと一緒に触れあって遊んで頂いたり、食事を一緒に食べたりと交流の場を設け、たくさんの方との関わりを大切にしています。日々子どもたちの成長する姿に関わることができる喜び・責任を感じながら保育士が一人一人の子ども達としっかり向き合い、寄り添って保育してまいります。

訪問

訪問副部長 早川 眞利



大切な方との別れを誰もが経験する時代になり、亡くなられた後のご遺族のこころのケアはとて大変だと感じております。遺族同士が語り合える「こころのオープンカフェ」には生前関わりを持った看護師も参加させて頂き、研鑽しています。

また訪問部は、看護師とヘルパーが連携し、情報を共有することで病状の変化や生活支援への対応をスムーズに行い、利用者・家族にとって安心したサービス提供ができる様努めていきます。

ゆうらいふヘルパーステーション 所長 西村 友孝

地域包括ケアシステムの要でもある訪問介護は、在宅生活を支援していく上で非常に欠かせないサービスです。空調が整った施設での勤務ではなく、冬は寒く、夏は暑く、突発的なことも起こり、体力・スタミナ・判断力が必要な仕事ですが、今年も、スタッフ共々、在宅生活を支えているという大きな使命を背負って、日々、走り回って行きたいと思っております。

すいれん 副部長 グループホームすいれん 所長 山瀬 芳樹



地域住民の皆様をはじめ、数多くのボランティアさんのご協力を頂き無事にすいれんは今年3年目を迎えることとなりました。心より感謝申し上げます。

昨年より、『すいれんどこでもサロン』『すいれん昼食会』をスタートし、地域の方々に足を運んでいただける取り組みを行っております。地域に開かれた、地域に必要なすいれんとなるよう今年度も駆け回りしたいと思います。本年も何卒よろしくお願い致します。

ゆうらいふ ナースステーション 所長 淵上 操



医療や介護が必要になっても、本人や家族の希望に応じて在宅で住み慣れた家庭や地域において、暮らしを基本とした24時間対応の在宅看護、介護を提供していきます。

自立支援から最期の時（看取り）までのお手伝いができるよう質の向上にも努めてまいります。

医療サービス部 医療サービス副部長 吉田 江里



医療サービス部では、住み慣れた地域で最後の時まで生活できることを支援するために、全職員が利用者のおつ病気を理解し、身体の状態に合わせた生活リハビリが提供できるように学びを深めています。現在、ゆうらいふで働く30名を超える医療専門職がそれぞれの知識を活かし、介護職とスムーズな連携を図るための学習を重ね、利用者とその家族への自立支援と看取りケアを支える体制を整えてまいります。

リハビリサポートすいれん 所長 伊藤 聡子



ご利用者様、家族様そして地域の皆様、昨年は何かとお世話になりました。ありがとうございました。

おかげさまでリハビリサポートすいれんは新しく総合事業を始めましたが、たくさんの方々に支えられ順調な滑り出しができた新年を迎えることができました。本年も昨年同様よろしくお願い申し上げます。

## 新たなサービスをスタート！ 健康なうちから始めて老後を楽しく！！

●リハビリサポートゆうらいふ「リハビリデイ」

運動器機能訓練を含んだ短時間型の通所サービスです

●リハビリサポートすいれん「ゆったりデイ」

体操やレクリエーション等による介護予防のための通所サービスです



これらのサービスは、「介護予防」を目的にしています。なるべく介護を必要とせず自立した生活を送れるよう、健康な状態を維持するために利用していただくサービスです。

下記のいずれかに該当される方が対象です。

- 要支援認定がある方
- 基本チェックリストにより事業対象者と判定された方

「介護予防ってなに？」「受けるにはどうしたらいいの？」という方も多いと思います。増加する高齢者人口を見据え、高齢者が健康に生きていける社会の実現をめざすための施策です。市町村が主体となり生活支援・介護予防サービスの提供に取り組んでいます。「リハビリデイ」や「ゆったりデイ」もその一つですので有効に活用いただくといいと思います。(ケアマネ)



新しいサービスをよろしくお願いいたします。担当者よりごあいさつを掲載しています。裏面もご覧くださいネ！